

令和6年1月26日

保護者様

掛川市立原田小学校長

令和5年度「学校アンケート(12月)」集計結果と今後の学校教育について

日ごろより、本校の教育活動に温かい御支援、御協力をいただきありがとうございます。結果を考察し、それを踏まえ、今後の学校教育に生かしていきます。

【児童アンケートから】(+5%以上…◎ +0.1~+4.9%…○ ±0…= -0.1~-4.9%…△ -5%以上…▲)

No.	項目	割合(%)			7月との比較
		R412月	7月	12月	
1	学校は楽しい。	87.0	92.7	94.5	○
2	学習したことが分かる。	94.4	90.9	96.3	◎
3	自分の考えを伝えている。	90.6	89.1	88.9	△
4	友だちの考えを反応しながら、受け止めている。	94.4	90.9	96.3	◎
5	やる気をもって学校で学習している。	92.6	92.7	96.3	○
6	本を読んだり、読んでもらったりすることが好きである。	77.8	76.4	85.2	◎
7	だいじあいさつをしている(誰にでも、いつでも、自分から)	90.7	87.3	90.7	○
8	だいじそうじをしている。(黙って、一生懸命、時間いっぱい)	92.6	92.7	98.1	◎
9	だいじさんづけをしている(誰にでも、いつでも、自分から)	83.3	76.4	88.9	◎
10	友達のいいところを見つけている。	87.0	89.1	94.4	◎
11	自分にはいいところがある。	88.9	90.9	88.9	△
12	健康を考えて生活している。(腰骨ピン、手洗い、運動など)	88.9	90.9	96.3	◎
13	原谷小の友だちと、楽しく授業をしている。		90.9	94.4	○
14	先生はがんばったことやよいところをほめたり励ましたりしてくれる。	94.4	94.5	96.3	○

【保護者アンケートから】(+5%以上…◎ +0.1~+4.9%…○ ±0…= -0.1~-4.9%…△ -5%以上…▲)

No.	項目	割合(%)			7月との比較
		R412月	7月	12月	
1	うちの子どもは学校を楽しみにしている。	90.4	91.5	90.7	△
2	うちの子どもは授業で学習したことが分かる。	90.4	87.2	93.0	○
3	うちの子どもは学校で自分の考えや思いを伝えることができる。	84.6	93.6	83.7	▲
4	学校は地域の方から学ぶ機会をつくっている。	98.1	100	100	=
5	困ったことなど、学校に相談しやすい雰囲気がある。	92.3	93.6	93.0	△
6	学校は子どもたちの生活や学習にふさわしい教育環境作りに積極的に取り組んでいる。	98.1	95.7	100	○
7	原田小は子どもたちの健康や安全に配慮した教育活動を行っている。	100	97.9	100	○
8	うちの子どもは自分から進んで挨拶をしている。	80.8	66.0	72.1	◎
9	原田小の職員は一人一人の良さを見つけ伸ばしている。	100	100	100	=
10	学校からの便り、「eじゃん掛川」などのホームページ、教育相談や授業参観等で、学校の様子は十分伝わっている。	94.2	95.7	100	○

※割合(%)は、A「はい」B「どちらかというとはい」の合計(以下“肯定的回答”)を示しています。

集計結果の考察

(1) 成果

- ・ 「**学校が楽しい**」、「**学習したことが分かる**」、「**やる気をもって学習をしている**」の項目が昨年度や7月に比べ大きく伸びました。本校は、授業を大事にし、一人一人が主役の学校です。学校生活で多くの時間を過ごす授業について、自分から進んで学習に取り組み、分かる実感を積み重ねたことが、学校が楽しいことにつながっていると考えます。



- ・ 「**友達の考えを反応しながら、受け止めている**」の項目も大きく伸びています。

友達の考えを受け止めることは、自分の考えを深めるだけでなく、相手を大切にするという、よりよい人間関係を築くことにもつながります。その結果、「友達のよいところを見つけている」の高まりにもつながりました。

また、本校の子ども同士だけでなく、原谷小の友達との関係も深まりました。9月以降は国語や道徳など授業での交流を多く実施してきました。多様な考えに触れることで学びを深めるだけでなく、お互いのよさを知ることになり、「原谷小の友達と楽しく授業をしている」の伸びにもつながりました。

- ・ **7月の学校評価で課題だった「だいじあいさつ」と「だいじさんづけ」の項目が伸びました。**

特にだいじあいさつについては、大高山委員会を中心に行ったあいさつ運動でリーダーをめざしてどの子どもも積極的にあいさつを交わしていました。さんづけも含め、どうして行った方がよいかを考え行動に移すことができることが増えたことが、アンケートからも確認できます。



(2) 期待

- ・ 「**自分の考えを伝えている**」の項目が下がりました。授業では、友達と協働しながら考えを深めていきます。そのためには、自分の考えを伝えることも、相手の考えを受け止めることも大切になります。子どもたちは、自分の考えを意欲的に伝えています。が、子ども自身が実感できていないところもあると考えられます。

子ども自身が学びの実感を積み重ねていけるよう、授業の最後に行う振り返りを充実させたり、友達や職員からの声掛けを継続したりしていきます。



(3) 保護者の御意見から

数名の方から、授業を通してのお子さんの成長や教育活動に対する肯定的御意見、教職員に向けてのメッセージ等をいただきました。これらは、私たち教職員の大きな励みとなります。

今後も、学校運営に保護者の皆様の声を生かし、誰一人取り残さない教育の実現のために、一時間一時間の授業を大切にしながら、より魅力のある原田小となるよう努めていきます。

担当 教務主任(田邊)

電話 26-0061